

諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会の取り組み

【協議会の目的】

- 諏訪湖の水辺と後背地が一体化した魅力ある河川空間を民間主導で創出し、地域経済の発展に寄与することを目的とする。

【これまでの経過】

- Aゾーンを中心に、計画準備会や先進地への現場視察等を経て、第1回 諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会を設置し（R1/12/18）、合計4回の協議会を開催した。（県機関や信州地域デザインセンターもオブザーバーとして参加）
- 諏訪湖の河川区域の確認、会員への希望事業内容のアンケートを実施した。
- 会員（民間事業者）が諏訪湖の河川区域内のエリアで営業活動を行うことが出来るように、R5/12月に、長野県へ「都市・地域再生等利用区域指定要望書」を提出した。

【諏訪湖のオープン化に向けて】

- R6春頃の「都市・地域再生等利用区域」の指定後、会員からの具体的な事業内容を募り、関係機関との調整を行い、河川占用申請を進めていく。
（オープンカフェ、イベント施設、キャンプ、看板、川床、他）

【要望範囲】

(ヨットハーバー～諏訪湖間欠泉センター～下諏訪境付近)

